



平成 29 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 星 和 電 機 株 式 会 社

代 表 者 名 取 締 役 社 長 増 山 晃 章

(コード 6748 東証第2部)

問 合 せ 先 常 務 取 締 役 管 理 本 部 長 望 月 友 彦

(TEL. 0774-55-8181)

貸倒引当金繰入額の計上、通期連結業績予想値と実績値との差異 及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

表題の件につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 貸倒引当金繰入額の計上について

当社取引先に対する一部の未回収債権について平成 29 年 3 月期第 3 四半決算において、貸倒引当金繰入額 201,791 千円を販売費及び一般管理費に計上いたしました。当該未回収債権の回収可能性について、その後の回収状況等から保守的に検討した結果、平成 29 年 3 月期決算において、当該未回収債権の全額を貸倒引当金に計上する事とし、貸倒引当金繰入額 194,146 千円を販売費及び一般管理費に追加計上いたしました。

2. 通期連結業績予想値との差異について

(1)平成 29 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値との差異(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想値 (A)	百万円 22,000	百万円 180	百万円 130	百万円 △620	円 銭 △51.28
実績値 (B)	20,959	90	66	△719	△59.51
増減額 (B) - (A)	△1,040	△89	△63	△99	
増減率 (%)	△4.7	△49.5	△49.1	-	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	23,397	662	648	527	43.59

(2)差異の理由

利益面におきまして原価低減に努めましたが、売上高の減少による影響と、貸倒引当金繰入額を追加計上したことにより、前回発表予想値を下回ることとなりました。

3. 前期個別実績値との差異について

(1) 平成 29 年 3 月期通期個別実績値と前期個別実績値との差異(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値 (A)	百万円 22,884	百万円 555	百万円 537	百万円 436	円 銭 36.11
当期実績値 (B)	20,578	△4	△38	△803	△66.42
増減額 (B) - (A)	△2,306	△559	△575	△1,239	
増減率 (%)	△10.1	-	-	-	

(2) 差異の理由

売上高におきましては、官需関連製品の道路情報機器、トンネル照明器具において、受注済みの高速道路向けの案件が工期延期により売上が大きく減少したことから、前期実績値を大幅に下回ることとなりました。

利益面におきましては、売上高の減少による影響と貸倒引当金繰入額を計上したことにより、営業利益、経常利益が前期実績値を下回ることとなりました。

当期純利益につきましては、さらに「京都機械金属厚生年金基金」の厚生年金基金解散損失引当金繰入額を特別損失に計上したため、前期実績値を下回ることとなりました。

以 上